

平成29年度行政評価 事務事業評価シート(平成28年度実績)

事務事業コード	050201030	予算コード	01083252	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	C
事務事業名	シビック・モール事業(まちの活性課)			正規職員数 0.55	国庫支出金 0	有効性	B	事務事業実施内容 無料公衆無線LAN(フリーwifi)整備、通訳ガイド育成、地域マネー環境整備、多言語案内整備、マーケティング調査業務、海外向プロモーション活動、海外ブローカー招聘、国内プロモーション、地域づくり活動支援業務、神楽関連事業	
担当課	まちの活性課			嘱託職員数 0	府支出金 0	効率性	C		
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0.16	市債 0				
				歳出(千円)	その他 45,796	妥当性	A		
				人件費総額 4,838	一般財源 9,446				
					減価償却費 0	受益者負担	該当なし		
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円) 55,242	緊急性	A			
実施手法	全部委託			市民1人当たりコスト(円) 547					
対象	活動指標			H28実績	公的関与	B			
その他	対象数	通訳ガイド研修受講者数		23.0	実施主体・委託化	B			
インバウンド(訪日外国人観光客)		多言語案内QRコード設置数		23.0					
事業の内容	観光周遊バス乗者数			4,915.0	他の事務事業との関連	C			
インバウンド(訪日外国人観光客)の取り込みを図るため、来訪者目線に立ったエリアマネージメントの取組を行う	マーケティング調査件数			761.0					
	成果指標			H28実績	透明性	C			
	地域づくり活動の参加人数			92.0	財政健全化計画	未入力			
	インバウンド観光客数			1,990,000.0					
	外国人延べ宿泊者数			92.0	財政健全化の取組	未入力			
	経済波及効果(地域内消費額)			5,700,000.0					
	コスト指標			H28実績	改革改善プラン達成度	未入力			
事業の目的	通訳ガイド1人当たりの育成経費			127,869.5					
関西国際空港の対岸という地の利を活かし、インバウンドの誘客及び消費喚起を促すことでの地域経済活性化	QRコード1件当たりの設置経費			93,913.0					
	観光周遊バス1人当たりの乗車経費			1,017.3					
	1件当たりの調査経費			5,586.6					